

# 第3回宮城県東日本大震災アーカイブ連絡会議

## • 今日の出席者

### – 既

- 20世紀アーカイブ:佐藤正実, 東松島市:加藤, 東北アーカイブ:土井・蘆田・阿部, 山元復興学校:松原, 多賀城市:千葉, メディアテーク:北野, 三陸減災アーカイブ:秋山, 事務局:坂田・柴山・佐藤翔輔

### – NEW!

- 20世紀アーカイブ:小林
- 閑上の記憶:林, 宗貞
- 宮城県図書館:熊谷, 佐藤, 田中

### – オブザーバー

- トッパン:青木, 上田, 細川

## • アジェンダ

- 新規メンバーのご紹介
- 総務省・被災地デジタル化事業
- 個別フリーディスカッション
- ふりかえり

# 宮城県

## 東日本大震災アーカイブ連絡会議

- 参加団体
  - 311まるごとアーカイブス・気仙 & 釜石 & 遠野 & 気仙沼(気仙沼市), envi(南三陸町), 東北アーカイブ(女川町→宮城県), 東日本大震災を語り継ぐプロジェクト(東松島市), 20世紀アーカイブ仙台(仙台市), 3がつ11にちをわすれないためにセンター(仙台市), 日本社会情報学会災害情報支援チーム(山元町), 仮設商店街アーカイブ(宮城県), 閑上の記憶(名取市), 東松島市いちおしマップ(東松島市), 多賀城市震災経験・記録伝承事業(多賀城市), 東北大学・みちのく震録伝(宮城県)
- 前提
  - 出入り自由, 宮城県限定, 産官学民関係なし, 開催場所はどこでもいい, 仕切り: 誰でもない, 各活動を尊重・互いを認め合う・応援しあう
- 情報交換
  - キーワード: 互助会、流動的、多文化主義
  - なにをどうやればいいのか分からない状態からのスタート. 経験の共有
  - 活動のヒント・アイデアを盗む(相談の機会, 経験の共有)

# 閑上の記憶

- 閑上の中学校の慰霊碑の社務所
- 資料館
- 語り部の会, 案内ガイド, 学習, 番人, 学芸員  
(遺構)

# 災害かたりつぎ研究塾

- 東北合宿
- 津波災害の記憶を巡るシンポジウム

# 地域SNS学会

- 11/22-23
- 仙台で開催
- 11/23: 山本復興学校の説明・見学会

# 東日本大震災アーカイブの 国際シンポジウム

- 東北大学
- 1月予定

# 東北アーカイブ

- 定点記録の設置箇所を探し中
  - 多賀城市
  - 東松島市
  - それ以外アプローチ中
  - 目標18箇所
  - パターン
    - 市町村と公式的にやる
    - 個人的にゲリラ的にやる

# 20世紀アーカイブ仙台

- 仙台市民アーカイブ部：5名
- 311市民アーカイブ部：5名
- 7/20
  - 20世紀アーカイブ
  - わすれん
  - アーカイブ部
- どこコレ？



# 総務省・被災地デジタル化事業

- 市町村で使えるアーカイブ予算
- 宮城県図書館からの提案
  - 市町村との連携
- 宮城県図書館
  - もともと: 収集資料のウェブ配信
  - 今回: 行政機関で収集している資料のデジタル化, メタデータ付与のうえ, 配信するシステムの構築
  - 宮城県システムを利用
  - 7/27: 各市町村に説明済
  - 補助要件: インターネットで公開する上での最低限のデジタル化
- 各市町村の反応
  - 意義の理解, 一方でそれどころでない(ヒトがまわらない)
  - 何を残したらいいか分からない
- 目指すべき方向
  - ひなぎくを介さない(直接)連携
  - 宮城県の特色あるコンテンツづくり

# 次回

- 9/13(金) 15:00～
- この会の名前
  - 宮城県東日本大震災アーカイブ連絡会議
  - ???
  - MHA48
- 次回
  - 事例紹介:山田町(東北アーカイブ), 東松島市(市図書館)
  - 懇親会付き
- テーマ
  - 「分からないこと」が分からない
  - アーカイブをつくった後の利活用(成功事例)
  - 自治体でのアーカイブ構築事例
  - どうすれば自治体が関心をもつか
  - アーカイブの社会的意義(なんでアーカイブをするのか)
  - 各自治体ごとのアーカイブ的活動の総括
  - 公開ポリシー
  - ガイドラインの抜本的見直し
  - 国際化(英語化)
- 他の参加者
  - 気仙沼, 石巻, 女川